

2015年3月期 決算説明会  
東京製綱株式会社  
(TOKYO ROPE MFG. CO., LTD.)

2015年5月28日

## 目次

# 1. 2015年3月期決算概要

# 2. 2016年3月期見通し

# 1. 2015年3月期決算概要

## 2. 2016年3月期見通し

## 2015年3月期 決算ポイント

スチールコード事業構造改革による収益改善、  
海外橋梁大型案件（開発製品）売上により増収増益

売上高

733億15百万円〔前期比 +3.5%〕

開発製品の海外橋梁大型案件（イズミット湾横断橋向けケーブル）の売上により増収

営業利益

39億48百万円〔前期比 +16.5%〕

スチールコード事業構造改革により、セグメント黒字化達成

当期純利益

38億22百万円〔前期 47億47百万円〕

税制改正による繰延税金資産の取り崩し、前期は有価証券売却益などの一過性要因（約22億円）あり

# 2015年3月期 決算ハイライト

(金額:百万円)

	14年3月期		15年3月期		前年同期比	
	金額	(売上高比)	金額	(売上高比)	金額	(増減比)
売上高	70,865	—	73,315	—	+2,450	(+3.5%)
営業利益	3,389	(4.8%)	3,948	(5.4%)	+559	(+16.5%)
経常利益	3,541	(5.0%)	4,444	(6.1%)	+903	(+25.5%)
当期純利益	4,747	-(6.7%)	3,822	(5.2%)	△925	(△19.5%)



## セグメント別の状況(売上高)

鋼索鋼線：鋼索増収なるも鋼線需要減により減収

スチールコード：タイヤコード堅調、極細ワイヤ好調、製品分類変更影響で減収

開発製品：大型橋梁案件売上により、大幅増収

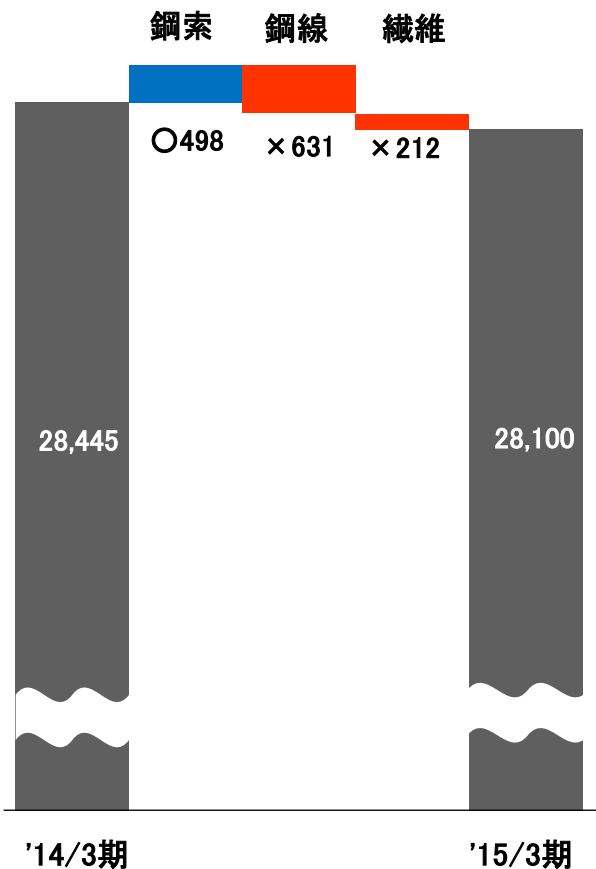
(金額:百万円)

	14年3月期		15年3月期		前年同期比	
	金額	(構成比)	金額	(構成比)	金額	(増減比)
鋼索鋼線	28,445	(40.1%)	28,100	(38.3%)	△345	(△1.2%)
スチールコード	16,653	(23.5%)	15,090	(20.6%)	△1,563	(△9.4%)
開発製品	15,302	(21.6%)	19,789	(27.0%)	+ 4,487	(+29.3%)
不動産	1,185	(1.7%)	1,143	(1.6%)	△42	(△3.5%)
その他	9,278	(13.0%)	9,191	(12.5%)	△87	(△0.9%)
合計	70,865	(100.0%)	73,315	(100.0%)	+ 2,450	(+3.5%)

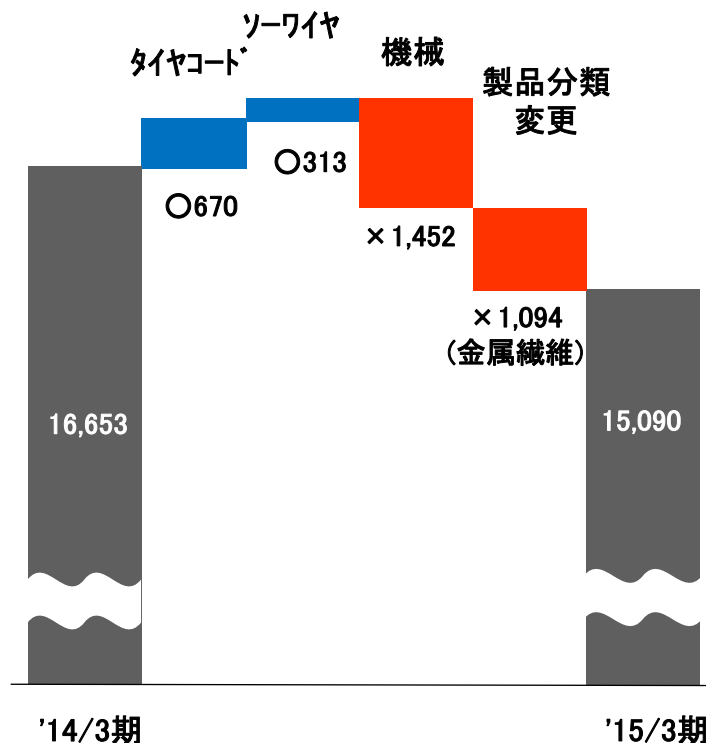
# 増減要因分析(売上高)

(単位:百万円)

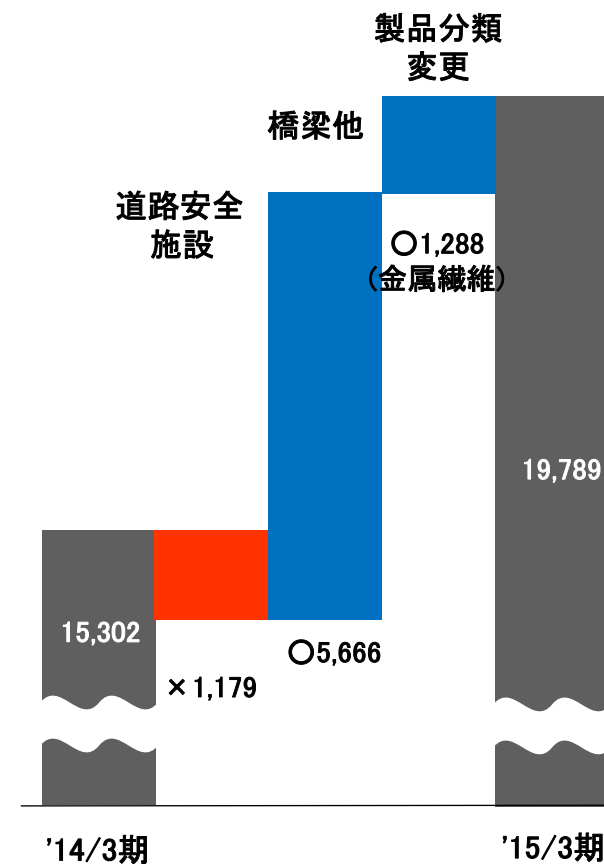
## 鋼索 鋼線 繊維



## スチールコード



## 開発製品



## セグメント別の状況(営業利益)

鋼索鋼線 : 鋼索製品増益も鋼線売上減の影響大きく減益

スチールコード : 事業構造改革及び改善施策の効果により黒字化達成

開発製品 : 大型案件売上なるも前期の高収益案件が一服し減益

(金額:百万円)

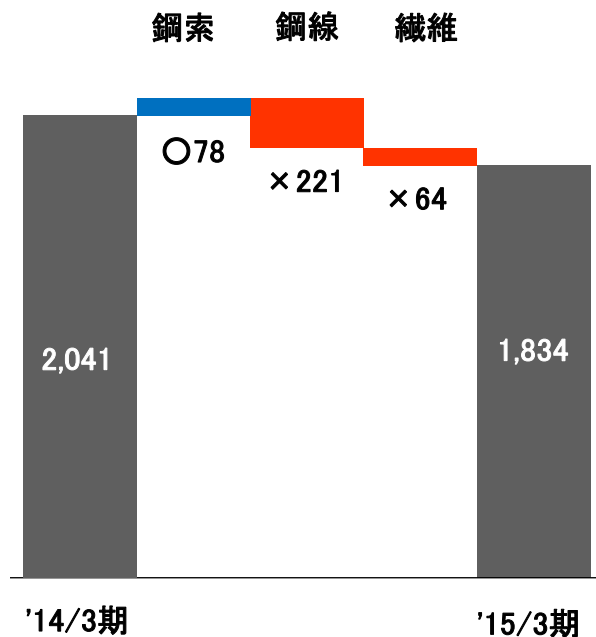
	14年3月期	15年3月期	前年同期比	
			金額	(増減比)
鋼 索 鋼 線	2,041	1,834	△207	(△10.1%)
スチールコード	△917	582	+1,499	-
開 発 製 品	1,521	1,075	△446	(△29.3%)
不 動 産	319	△43	△362	(△113.5%)
そ の 他	424	499	+75	(+17.6%)
合 計	3,389	3,948	+559	(+16.5%)



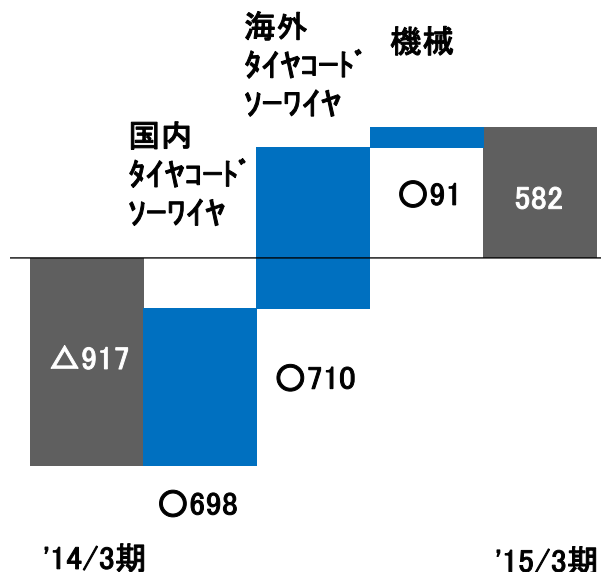
# 増減要因分析(営業利益)

(単位:百万円)

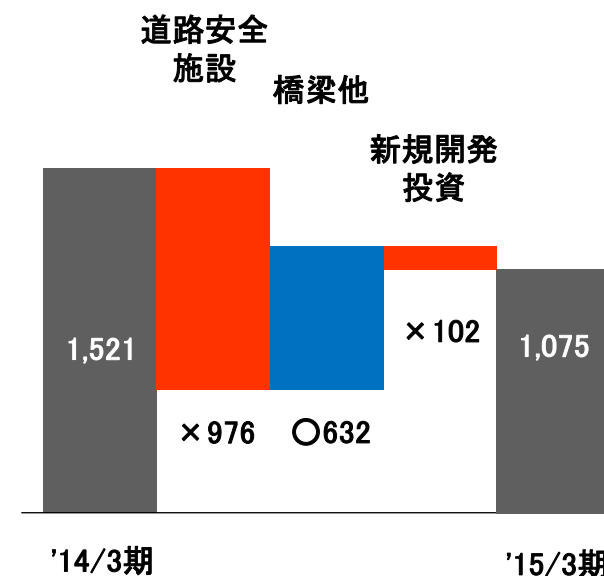
## 鋼索 鋼線



## スチールコード



## 開発製品



## キャッシュ・フロー

営業活動：棚卸資産(大型案件売上)、売上債権(債権流動化)が大幅に減少

投資活動：海外大型投資案件は一段落、国内新規・更新投資へ

財務活動：有利子負債圧縮(借入金返済)に注力

(金額:百万円)

	14年3月期	15年3月期
現金及び現金同等物の期首残高	5,463	2,172
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,379	7,844
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,127	△ 1,744
フリー・キャッシュ・フロー	252	6,100
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,906	△ 3,525
その他(為替換算差、新規連結に伴う増加他)	△ 637	△ 95
現金及び現金同等物の期末残高	2,172	4,649

# 1. 2015年3月期決算概要

# 2. 2016年3月期見通し

## 2016年3月期 見通し

開発製品の大型橋梁案件が完了するものの、インドネシア向けCFCC®販売拡大等により売上は前期並みを計画、営業利益は増益の見通し

(金額:百万円)

	15年3月期		16年3月期		前年同期比	
	金額	(売上高比)	金額	(売上高比)	金額	(増減比)
売上高	73,315	-	73,500	-	+185	(+0.3%)
営業利益	3,948	(5.4%)	4,200	(5.7%)	+252	(+6.4%)
経常利益	4,444	(6.1%)	3,900	(5.3%)	△544	(△12.2%)
当期純利益	3,822	(5.2%)	3,000	(4.1%)	△822	(△21.5%)

## 2016年3月期 主要製品見通し(対前年度比)

### 鋼 索 鋼 線

【国内ワイヤロープ】 市場環境は引き続き良好、堅調に推移

【海外エレベータ用ワイヤロープ】 ベトナム工場増強効果が通期で寄与し増収

【繊維ロープ】 国内建設需要向け堅調、前年度並み

### ス チ ール コ ード

【タイヤコード・ソーワイヤ】 中国市況低迷も国内タイヤコード堅調、極細ワイヤは好調

【産業機械】 ダイヤモンドワイヤ対応ワイヤソー受注

### 開 発 製 品

インドネシア向けCFCC®販売拡大するも大型橋梁案件完了により減収減益

国内は道路付属施設落下防止製品(フェイルセーフワイヤ等)が好調

## 2016年3月期 セグメント別見通し(売上高)

鋼索鋼線 : ベトナム工場増強が通期に寄与し増収

スチールコード : ワイヤソー(機械)受注により増収

開発製品 : 海外大型橋梁案件完了により減収

(金額:百万円)

	15年3月期		16年3月期		前年同期比	
	金額	(構成比)	金額	(構成比)	金額	(増減比)
鋼索鋼線	28,100	(38.3%)	29,800	(40.6%)	+1,700	(+6.0%)
スチールコード	15,090	(20.6%)	15,900	(21.7%)	+810	(+5.4%)
開発製品	19,789	(27.0%)	17,700	(24.1%)	△2,089	(△10.6%)
不動産	1,143	(1.6%)	1,300	(1.8%)	+157	(+13.7%)
その他	9,191	(12.5%)	8,800	(11.9%)	△391	(△4.3%)
合計	73,315	(100.0%)	73,500	(100.0%)	+186	(+0.3%)



## 2016年3月期 セグメント別見通し(営業利益)

スチールコード：極細ワイヤ好調・ワイヤソー販売で増益

開発製品：大型橋梁案件完了もCFCC®販売拡大で収益確保

不動産：前期はリニューアル、店舗入替に伴う一時的減少

(金額:百万円)

	15年3月期	16年3月期	前年同期比	
			金額	(増減比)
鋼索鋼線	1,834	1,900	+66	(+3.6%)
スチールコード	582	850	+268	(+46.0%)
開発製品	1,075	950	△125	(△11.6%)
不動産	△43	100	+143	-
その他	499	400	△99	(△19.8%)
合計	3,947	4,200	+253	(+6.4%)

## 配当方針

15/3期：構造改革途上．配当見送り

16/3期：4.0円の配当を予定

年 度	14/3期	15/3期	16/3期
配 当（年 度 当 り）	無配	無配	予想 (4.0円)
配 当 性 向（連 結）	—	—	(21%)

株主の皆様には長年にわたり多大なるご迷惑をおかけしました。これまでのご支援に感謝申し上げます。

継続的かつ安定的な配当を行うため、引続き事業創造に邁進し、更なる収益力強化などを通じて、企業価値の向上に努めてまいります。

本資料は当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

本資料に記載された予測、予想、見込みその他の将来情報は、現時点で当社が把握可能な情報および一定の前提または仮定に基づくものであり、今後、経済情勢をはじめ、当社の業績に影響を与える様々な既知または未知のリスクによって、ここに述べられている見通しと実際の結果が、大きく異なる可能性があります。